

一 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

私は、科学への「不信」や未来への「不安」を解消するための第一歩は、科学をもつと身近にすることではないかと思っています（「不安」を訴えるだけでは、何も変わらないのです）。現在地球上に生じているさまざまな矛盾を解決するには、A 科学の力に頼らざるを得ないからです。B 私たちが現在アカ力で、それにはどのような手を打てば解決できるか、をイジュンジヨ立てて考えることが大切なのです。

科学の力が大事だとしても、病人に次々と注射して、さらに病気を悪化させるようなことになつては何にもなりません。C 一つ一つの問題を、あらゆる角度から検討する必要があります。だから、「科学の専門家にまかせてしまつてはいけない」のです。市民が一人一人、自らの頭で考えて意見を述べる、それによつて専門家には見えない側面が明らかになるのです。

かつて、病気をウナオすためと称して、本人の同意を得ず、人体実験がなされたことがありました。あるいは、もはやナチスが原子爆弾を作つていないことわかつてからも、マンハッタン計画は推進され、A 科学者はそれに協力し続けました（ナチスが先に原子爆弾を作るかもしれないという理由で、マンハッタン計画が出発したのです）。専門家は、自分たちが向かつている問題があもしろければ、その解決が何をもたらすかにはおかまいなしに、研究に熱中してしまいがちです。それにブレークをかけるのは、科学の内容を理解し、さらにそれが現実化したときに、どのような事態が引き起こされるかを判断できる腕力なのです。このような専門家と市民の相互作用こそが、未来を明るいものにするに違いありません。科学の考え方・進め方を知つた市民となることが求められているのです。

おそらく、現在のままの消費構造やエネルギー使用を続けていくなら、一〇〇年ももたないうちに地球は行きづまつてしまふと思われます。資源やエネルギーが足りなくなるのではなく、それらの使い過ぎで地球環境が荒廃してしまうからです。D 私たちはどのような生活へ変えていかねばならないのでしょうか。そして、それをどのようなエミチスジで達成すべきなのでしょうか。

そう簡単には答えが出そうにないこの問題には、世界中の人々が知恵を出し合つて話し合わなければならないでしょう。もちろん、国内でも、地域でも、合意が得られることが必要です。そのためには、いつたいどのような手立てが必要なのでしょうか。私は、手持ちのデータを駆使して、未来を予測することではないかと思っています。何ができるかできないか、ある道を選べばどのような結果になるか、どこまでをオキヨヨウできどこからは受け入れられないか、そのような予測を世界各国のみんなが慎重に検討し、一致できることから行動する、そんな手続きが必要でしよう。ここに科学の力が生かせるのです。かつては戦争によつて、強い国の論理が押しつけられてきました。そのような暴力ではなく、「科学の知識」が世界の未来を決定してゆくのです。

（池内了『科学の考え方・学び方』）

問一 二重線部ア～オのカタカナを正しく漢字に直しなさい。

問二 A D にあてはまる言葉をそれぞれ次の中からえらび、記号で答えなさい。

ア しかし イ では ウ やはり エ まず オ つまり

問三 傍線部 「病人に次々と注射して、さらに病気を悪化させる」とはどうのようなことのとえですか。三十字以上四十字以内でわかりやすく説明しなさい。

問四 傍線部 「科学の専門家にまかせてしまつてはいけない」とあります。市民はどのようなことをする必要がありますか。本文中の言葉を使い、三十五字内で答えなさい。

問五 傍線部 「科学者はそれに協力し続けました」とあります。なぜですか。その理由が書いてある一文を本文中から抜き出し、初めの五字を答えなさい。

問六 傍線部 「市民」に求められているのはなんですか。本文中から五十字以内で抜き出し、初めと終わりの五字を答えなさい。

問七 傍線部 「一〇〇年ももたないうちに地球は行きづまってしまう」とありますが、なぜですか。次の中から一つえらび、記号で答えなさい。
ア 現在の消費構造やエネルギー使用を続けていくと、資源やエネルギーが足りなくななるから。
イ 地球環境がどんどん悪くなることで、資源やエネルギーなどが使えないなくなってしまうから。
ウ 資源やエネルギーを使い過ぎてしまうことで、地球環境そのものが荒れ果ててしまうから。
エ 資源やエネルギーがなくなり、市民と専門家が話し合うことができなくなってしまうから。

問八 傍線部 「『科学の知』が世界の未来を決定してゆく」とは、どのような意味ですか。
次の中から一つえらび、記号で答えなさい。
ア 科学者の研究によつてもたらされた結果が現在のエネルギー問題を解決していくと
いうこと。
イ 世界各国の代表が検討したことが世界の人が行動するべき方向性を決定していくと
いうこと。
ウ 未来がどのようになるのかを予測したデータに世界各国の人々がしたがつていくと
いうこと。
エ データによつて結果を予測し何をするべきか世界中の人々が話し合い選んでいくと
いうこと。

――次の文章は「美咲（師岡さん）」が入院し、「あたし（理穂）」と先生と友迫さんの三人でお見舞いに行つた時の話である。次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

「師岡さん、早く、元気になつてね……」

「みんな待つていてるからとお見舞いの言葉を続けられなくて、友迫さんが【 】。

「師岡さん、かわいそう」

嫌な予感がした。ひどく落ち着かない気分だつた。

こんなになつて、痛いでしょと、友迫さんは A しゃくり上げ、先生も少し涙ぐみながら、その頭をなで、美咲のお母さんは、

「ありがとう。優しいのね。でも、もう少しの辛抱なの。二学期からは、学校に通えるから仲よくしてやつてね」

と、エプロンで【 】。あたしは黙つていた。 美咲は、目を閉じて動かない。指先

だけが、シーツを握りこんでいた。

涙やら、思いやりの言葉やら、お見舞いの品やら、お礼の挨拶やらが、アセイケツな白い病室の中を行き来し、それが一段落し、わたしたちは B 辞することになった。

「理穂ちゃん」

急ぎ足で病室を出ようとした時、美咲は目を開け、弱々しい声であたしの名前を呼んだ。ちゃんとづけて呼んだ。嫌な予感は イ カクシンに変わり、あたしは、覚悟を決めた。もう少し……います」

a そう、師岡さんを疲れさせないようにね。 b 理穂ちゃん、あとでおばさんが、お家まで送つて行くわ。 c 師岡さん、さよなら。ほんとに、待つてからがんばつてね。 d ジャ、そこまでお見送りします。 e いえ、もう、よろしいですよ。 f 先生、出席日数のことです。

頭の上や身体の横を、言葉は漂い、消えていく。みんな出ていく。閉まる寸前のドアの向こうで、友迫さんが目を赤くして微笑み、【 3 】。
最悪なウテナカイだ。あたしは悟り、もう一度覚悟を決め、美咲のベッドまで大股で近づいた。美咲が起き上がる。

「理穂」

美咲は、あたしに C 構えるヒマを与えたかった。バシッと頬が鳴る。鋭い痛みが走る。

「よろめかないように、足を踏ん張るのが精一杯だつた。

「よくも、こんな恥ずかしいこと、しててくれたね」

息を荒くして、美咲がにらむ。点滴のチューブが揺れた。

「理穂、あんた、最低！」

「わかってる」

「わかってる！」

「わかっている。これは屈辱だ。美咲にとつて、□ X な同情ほど屈辱的なものは、ない。

千羽鶴の束が、ベッドの下に滑り落ちる。

千羽鶴はいい。お見舞いの手紙も花束もいい。でも、友迫さんの涙だけは、まずかつた。自分が、かわいそうな少女にされてしまったことに、美咲は蒼白になつて怒つている。

怒りながら、耐えていた。

「何よ、なんで、あたしが泣かれなくちゃいけないのよ。あんなふうに……」

美咲の目から涙がこぼれた。噛みしめた唇から、【 4 】。

悔しい、悔しい、ちくしょう。

他人に対し、□ Y と泣くことに、人はもう少し慎重でなければならぬのだろう。

助力できるなら、救えるのなら、最後まで支え続ける覚悟があるのなら、泣けばいい。友迫さんの涙は、無責任だつた。エカツテに泣いて、かわいそうがつて、自分の気持ちだけ淨化され、微笑んでサヨナラなんて、あまりに無責任だ。無責任な覚悟のない優しさは、ただの憐れみにすぎない。あたしが美咲から学んだことだつた。

憐れまれて、たまるもんか。

シーツの上で、美咲の涙がシミになる。

「わかってる」

あたしは、呟いた。あたしも美咲を侮辱した。優しい親友の役を拒否できなくて、のこのこついてきた。最低だ。わかっている。

スリッパの音がする。おばさんが帰ってきたのだ。あたしは、台の上のオセンメンキから、タオルをつかんだ。しつとり、濡れている。

「美咲、これ、きれい？」

「そうだけど、何を？」

美咲をベッドに押し倒す。顔にタオルをかぶせ、拭ぐ。骨の手ごたえしかない肩を押さえ、力をこめて拭く。拭けば、少しは涙の痕が隠せるだろう。美咲の泣き顔を誰にも見せたくないつた。たとえ、親にでもだ。

「あさのあっこ『ガールズ・ブルー』」

問一 二重線部ア～オのカタカナを正しく漢字に直しなさい。

問二 【 1 】～【 4 】にあてはまる言葉を次の中からえらんで記号で答えなさい。

- ただし、同じ記号を二回使ってはいけません。
- | | | |
|-----------|-----------|---------|
| ア 目頭をぬぐつた | イ うめきが漏れた | ウ 顔をあげた |
| 工 泣きだした | オ 手を振つた | |

問三 点線部A「しゃくり上げ」B「辞する」C「構える」のここでの意味として適切なものをそれぞれ一つえらび、記号で答えなさい。

A しゃくり上げ

ア なみだを流してしづかに泣く
声や息を震わせるように泣く
大声をあげてわめくように泣く
声や息を吸い上げるように泣く

B 辞する

ア あいさつする
謝罪する
退室する

エ ウイ ア 仕返しする
備える
返答する

C 構える

エ ウイ ア 答える
考える
考へる

問四 傍線部 「美咲は、目を閉じて動かない」とありますか。なぜですか。次の中から一

つえらび、記号で答えなさい。
周囲の人のおしゃべりに付き合つていられないと思つたから。
体調がすぐれず、目を開けているのもつらい状態だつたから。
持つてきてくれた千羽鶴や手紙にも特に興味がなかつたから。
周囲の状況にこみあげてくる怒りをじつとこらえていたから。

問五 傍線部 「あたしは、覚悟を決めた」とありますが、どんな覚悟を決めたのですか。
次の中から一つえらび、記号で答えなさい。

ア ウイ ア 美咲の感情を受けとめる覚悟。
美咲にいやみを言われる覚悟。
しばらくこの部屋に残る覚悟。
いま帰るのをあきらめる覚悟。

問六 波線部 a) fから「美咲のお母さん」のセリフをすべてえらび、記号で答えなさい。

問七 傍線部 について、なぜ「わかつてない」と思つたのですか。ここより後の本文中から理由となる一文を探し、「理穂が」から」の形になるよう一十五字以内で抜き出しなさい。

問八 □Xにあてはまる言葉を次の中から一つえらび、記号で答えなさい。

ア 安易 イ 派手 ウ 複雑 エ 素直

問九 傍線部 「千羽鶴はいい。お見舞いの手紙も花束もいい。」とありますか。どうしてですか。次の中から一つえらび、記号で答えなさい。
ア ウイ ア やりとりがなく、受け取るだけなので、恥ずかしくないから。
もらつて当然のもので、同情されているわけではないから。
直接同情するものではなく、間接的に同情するものだから。
病気の美咲をあわれるものではなく、はげますものだから。